

環境配慮型まちづくり「ミナガーデン十日市場」
「2017年度グッドデザイン・ベスト100」を受賞
～その他住宅・住空間部門で～

◆ ニュースポイント ◆

ナイス株式会社（社長：平田 恒一郎、本社：神奈川県横浜市）が代表を務めるナイス・飯田善彦建築工房・岡山建設設計建設共同企業体が設計及び施工を行った「ミナガーデン十日市場」（横浜市緑区十日市場町）がこのたび、「2017年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞し、「グッドデザイン・ベスト100」にも選ばれましたのでお知らせします。

ミナガーデン十日市場は、全11戸の一戸建住宅が集まる環境配慮型住宅地です。敷地内の住戸間には境界がなく、住人が共有で使える「みんなの庭」と呼ばれる中央の緑地を介して住民同士がゆるやかにつながる街づくりとなっています。各住戸のリビングには「みんなの庭」とつながる空間として、大きな窓と日よけがついた部屋と庭の延長としても使える「土間テラス」が設けられ、冬の暖かな陽や夏の涼やかな風を取り入れられるよう設計されました。今回のグッドデザイン賞では、使いやすさと安全性を追求しながら生活シーンに調和するデザインづくりに取り組んだ点が高く評価されました。



◆ 「ミナガーデン十日市場」概要

「ミナガーデン十日市場」は、環境未来都市である横浜市が2010年に実施した「横浜市脱温暖化モデル住宅推進事業」に、ナイス・飯田善彦建築工房・岡山建設設計建設共同企業体及び首都大学東京小林克弘教授、横浜国立大学飯田善彦教授（当時）が共同で応募、マスタープラン等について採択されたものです。

引き渡し後も産・官・学共同により、つくり手と住まい手が協働し、環境調査・ワークショップ・報告会・セミナー・環境形成アドバイスに取り組むなど、環境配慮型地域コミュニティの形成モデルとして、自ら住む環境をつくり育てることを実践している持続的なプロジェクトです。



ミナガーデン十日市場の全景



みんなの庭



土間テラス

この件に関するお問い合わせ先

ナイス株式会社 広報室 杉野 TEL：(045) 501-5048

〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F

◆ グッドデザイン賞審査委員による評価コメント

自然の傾斜を、ひな壇造成することなく、樹木もふくめて自然の^{のりめん}法面のままに利用し、駐車場を道路側にまとめるなど巧みな区画割りとともに、境界を持たない一体的な戸建住宅群を作り上げている。また外部空間「みんなの庭」は、住戸内の土間空間へとつながり、住戸の平面計画とコモン空間が連動している点も評価できる。環境配慮とコミュニティという現代的な課題を真摯にとらえており、面的な戸建て住宅開発の今後のモデルとなるだろう。

～グッドデザイン賞HPより転載～

<ご参考>

グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2017」に出展

11月1日（水）から東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2017」において、ミナガーデン十日市場が本年度受賞デザインとして紹介されます。

GOOD DESIGN EXHIBITION 2017

会期：11月1日（水）～ 11月5日（日）

会場：東京ミッドタウン（東京都港区六本木）

ホームページ：<http://www.g-mark.org/gde2017/>

グッドデザイン賞とは

グッドデザイン賞は、1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を発端とする、日本唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。今日では国内外の多くの企業や団体などが参加する世界的なデザイン賞として、グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は、優れたデザインを示すシンボルとして広く親しまれています。

ホームページ：<http://www.g-mark.org/>



<ミナガーデン十日市場 概要>

売主：横浜市住宅供給公社
所在地：神奈川県横浜市緑区十日市場町
用途：住宅（定期借地付き分譲）11棟
規模：2490.80㎡（共有地556.21㎡、住宅敷地合計1934.59㎡）
設計：ナイス・飯田善彦建築工房・岡山建設設計建設共同企業体
監理：ナイス・飯田善彦建築工房
施工：飯田善彦建築工房・岡山建設設計建設共同企業体
竣工：2012年5月
ホームページ：<http://www.y-ecoll.com/>